



発行者
諫早市立諫早中学校
校長 副校長

○ 平和集会はじめのことば

今日の平和集会は、台風6号接近の影響により、学校で実施することができません。しかし諫中では、オンライン配信ができるの



で、平和実行委員を中心としてできるかぎりの準備をしてオンライン集会を行います。生徒の皆さんも、この日の意味をしっかりと考え、「県民祈りの日」を厳粛な気持ちで過ごしてください。

さて、今年の「原爆の日」はこれまで以上に重要だと感じています。最近のニュースでは「核兵器使用の危険性は現実のもの」や「核兵器使用の威嚇（いかく・おどし）に抗議」などの言葉が多く聞かれます。長年にわたって、ナガサキ・ヒロシマが取り組んできた「核兵器を再び使用しない」ための取組が試されている時だと感じます。しかし、皆さんの中には、「自分たちの今の取組は本当に意味があるのだろうか?」「世界を動かすことなんてできないのでは?」と思っている人もいるのではないのでしょうか。



上の写真を見てください！これは今年広島で行われたG7広島サミットで、世界の首脳が平和記念公園にある原爆死没者慰霊碑に献花し、黙禱（もくとう）を捧げたときの写真です。G7首脳がそろって原爆犠牲者たちを追悼することは、まさに歴史的な瞬間でした。これは、ナガサキ・ヒロシマの活動が世界を動かしたと言えます。

水滴穿石【みずしたたりていしをうがつ】ということわざがありますが、一人一人の力は小さくても、平和への願いを込めて活動が続けることは、大きな力となり、世界をも変える力をもっていると確信します。今日、諫中が平和集会をオンラインで行っていることも、きっと**「未来」**へとつながってるはずです。

7月に実施した平和講話では、右の写真の2人の若者が講師として諫中に来校してくれました。直接の被爆体験を語りつぐ「語り部」の減少が話題になることが増えています。

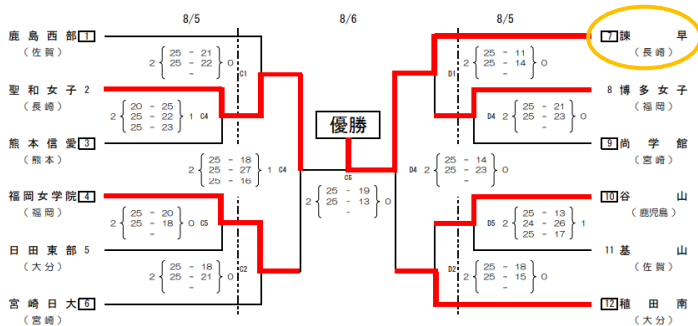


しかし、ナガサキ・ヒロシマには、原爆の悲惨さを語り継ぎ、核兵器廃絶を訴えていこうとする若者がたくさんいることをぜひ感じ取ってほしいと思います。そして、私たち諫中の生徒の皆さんもその仲間です。これまでの平和学習の取組を振り返り、今日の平和集会、そして平和祈念式典を視聴しながら、平和への思いをさらに強くしてほしいと思います。その思いが集まった時、さらに大きな力となり世界をも動かせると信じています。

また、「平和」とは遠い世界の話ではありません。私たちの諫中でも同じです。身近な友人・仲間、家族、地域の方々との関係の延長線上にあるのが「平和」です。今日の平和集会を機会に、自分たちの身の回りの人との関わり方も振り返ってほしいと思います。毎日の何気ない一言、行動の積み重ねが、「世界」へとつながっています。

○ 女子バレーボール部おめでとうございます！

令和5年度 第56回九州中学校バレーボール競技大会 決勝トーナメント 【女子の部】
(レゾナック武道スポーツセンターC・D)



8月4日～6日に大分県で行われた、九州中学校体育大会バレーボール競技において、本校女子バレーボール部が見事優勝しました。右の写真は、大会終了後に報告に来てくれた選手の様子です。



決勝トーナメントでは、春の大会で敗れた相手に見事勝利し雪辱を果たすこともできました。市・県・九州と1セットも落とすことなく優勝したという報告に驚かされました。本当におめでとうございます。

8月20日からは愛媛県で全国大会が開催されます。九州の王者としての実力を発揮し、諫早中旋風を巻き起こしてくれることを期待しています。

○ 学校閉庁期間の対応について【重要】

明日(10日)から15日まで学校閉庁期間となります。閉庁期間は、原則、部活動等は行わないこととします(全国大会出場以外)。また、閉庁期間中は、学校施設の開放をいたしません。緊急の連絡がある場合は、市教育委員会学校教育課(0957-22-1500)へご連絡ください。

また、お盆期間中は敷地内への不審者の侵入も危惧されます。基本的に施設の開放を行わないことから、校門は施錠(チェーン)をします。このことにつきまして、皆さまのご理解をお願いします。

